

関係各位

## 第8回鑄造技術研究会のご案内

日本鑄造工学会北海道支部

鑄造技術研究会

主査 長 船 康 裕

拝啓 冬の寒さを感じさせる季節となりました。皆様におかれましては益々ご健勝の段お慶び申し上げます。

さて、このたび鑄造技術研究会を下記の通り開催する運びとなりましたので、関係者の皆様にご案内申し上げます。

今回は、精密工学会北海道支部が主催する講演会を協賛する形で、講師に産業技術総合研究所の徳永仁史氏を迎え、鑄造解析分野の最新動向について情報を得る機会と設定いたしました。普及型の鑄造シミュレーションに粒子法による計算手法の導入が検討されているという情報が聞かれる中で、大変にタイムリーな話題でもあります。ご多忙な時節柄とは存じますが、是非とも多くの鑄造関係者の皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 第8回鑄造技術研究会

日時：平成27年11月27日（金）16時00分～17時00分

会場：北海道大学 大学院情報科学研究科棟 1階 A11 講義室

〒060-0814 札幌市北区北14条西9丁目 電話：011-706-6514

主催：精密工学会北海道支部

後援：(公社)日本鑄造工学会北海道支部 鑄造技術研究会

主な内容：

- ・講演 「高速な粒子法シミュレーションの鑄造方案設計への適用」

講師：産業技術総合研究所 徳永仁史氏

(概要)

鑄造方案設計を対象とした、数値解析手法(CAE)の概要紹介と、粒子法流体シミュレーションを利用した鑄造・ダイカストプロセスの方案検討への適用手法などの技術開発事例を紹介する

#### 参加申込方法

別葉の申込票にお名前、所属、連絡先をご記入の上、以下の宛先にご連絡ください。

電話：011-747-2972、FAX：011-726-4057、E-mail：toba-atsuya@hro.or.jp

(取りまとめ担当；北海道総研工業試験場 戸羽氏)

## 第8回鑄造技術研究会参加申込票

送信先；

北海道立総合研究機構 工業試験場

製品技術部 戸羽 宛て

FAX：011-726-4057

第8回鑄造技術研究会

日時；平成27年11月27日16:00～

場所；北海道大学 大学院情報科学研究棟 A11 講義室

所 属 (企業名など)				
参加者名 (参加申込)	氏 名	研究会	交流会	

# 会場概略図



## 高速な粒子法シミュレーションの 鑄造方案設計への適用

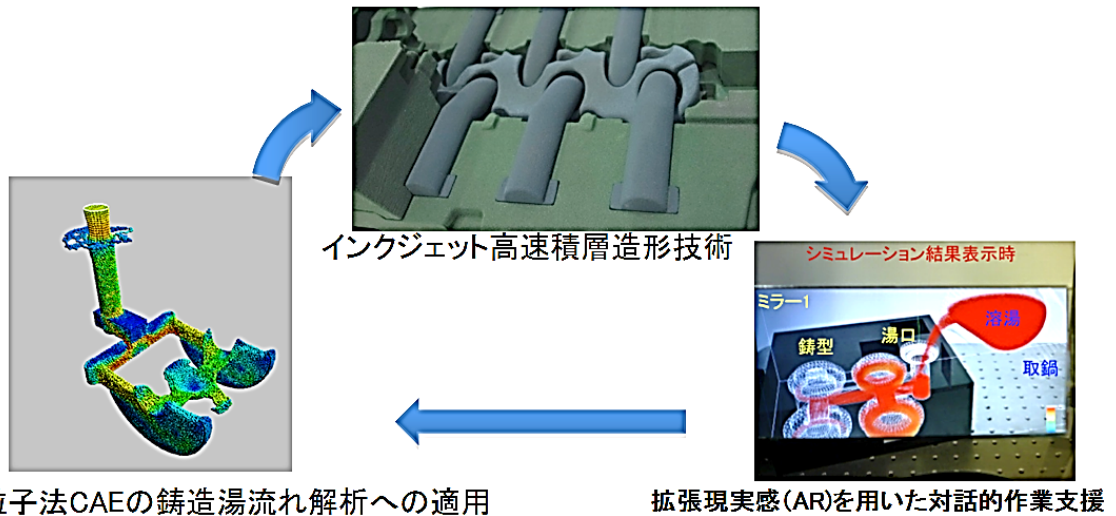
講師： 徳永仁史 氏 (Dr. Hitoshi Tokunaga)

産業技術総合研究所 製造技術研究部門  
デジタル成形プロセス研究グループ 主任研究員  
(平成11年 北海道大学工学研究科システム情報工学専攻  
博士課程 修了)



とき： 11月27日(金) (Nov. 27th) 16:00~17:00

ところ： 北海道大学 大学院情報科学研究科棟  
1階 A11講義室 (Room: A11)



流路を持つ製品の設計，または，鑄造およびダイカストといった製造プロセスの方案設計を対象として，その検討作業の効率化を支援する工学的解析手法(CAE)について概要を紹介する．特に本講演では，粒子法流体シミュレーションを取り上げ，その高速化手法をベースとした設計との統合手法，鑄造・ダイカストプロセスの方案検討への適用手法や，拡張現実感（AR）を利用した鑄造作業支援技術の開発について紹介する．

申込不要，直接会場へお越しください．

問合せ先：北海道大学・金井 (kanai@ssi.ist.hokudai.ac.jp)